



# かみのせき 議会だより

2023  
1/20

No.161



## 令和4年12月定例会

|             |        |
|-------------|--------|
| 議長あいさつ・議案   | 2ページ   |
| 第4回・5回臨時会   | 3ページ   |
| 一般質問        | 4～7ページ |
| 議会構成・議会活動報告 | 8～9ページ |
| 研修・編集後記 他   | 10ページ  |

# 謹んで新年のご挨拶を



議長 長 和美  
岩木

## 申し上げます

あけましておめでとうござ  
います。

皆様におかれましては、お健  
やかに迎えのをお慶び  
申し上げます。

住民の皆様には平素より町  
議会に対するご理解とご協力  
を賜り心より厚くお礼申し上  
げます。

振り返ってみますと、昨年は  
世界で国内で、そして上関町で  
も大きな出来事がありました。

6月定例会から新庁舎で議  
会が開かれました。（一般傍聴  
も二年ぶりに再開）

柏原前町長の病氣療養とそ  
れに伴う辞職。今は一日も早い  
御回復を願うばかりです。

10月には11年ぶりに町長選  
挙が行われ西町長が誕生しま  
した。町議補選では柏田議員が  
当選され、私たちと共に議員活  
動を行なうこととなりました。

私も議長に選出され身に余る  
光栄に思うとともに、責任の重  
さに身の引き締まる思いです。

多様化する住民のニーズに応え  
るため執行機関と議会が一体と  
なって町民に寄り添い、きめ細  
やかな町づくりに取り組まなけ  
ばならないと考えています。

また、ロシアによるウクライ  
ナ侵攻で異例の原油価格、物価  
高など私たちの日々のくらしに  
大きな影響を与えています。

新型コロナウイルスについては、オミ  
クロン株に対応したワクチン接  
種が開始されましたが、依然と  
して予断を許さない状況で、水  
軍まつり、愛・ランドフェアな  
どは中止になりましたが、二十  
歳のつどい、かみのせき學苑祭  
は実施され、徐々に可能な範囲  
で行事が再開されることを願っ  
ています。

卯年は「飛躍」や「向上」の  
年と言われています。

今年一年の皆様のご健勝とご  
多幸をお祈り申し上げ新年のご  
挨拶とさせていただきます。

## 議案

12月定例会は、12月1日から  
8日までの8日間で開催。

令和4年度一般会計および特  
別会計5会計の補正予算、条例  
の制定3件、上関町固定資産評  
価審査委員会委員の選任1件が  
上程され、原案のとおり可決・  
同意された。

◆令和4年度一般会計補正予算  
は歳入歳出1066万5千円を  
追加し、総額38億1731万3  
千円とする。

◆令和4年度診療所事業会計補  
正予算は歳入歳出33万8千円を  
追加し総額7436万1千円と  
する。

◆令和4年へき地診療所事業会  
計補正予算は歳入歳出416万  
円追加し総額6451万円とす  
る。

◆令和4年度簡易水道事業補正予  
算は歳入歳出80万円を追加し、  
総額1億5206万5千円とす  
る。

◆令和4年度農業集落排水事業

会計補正は歳入歳出15万円を追  
加し総額1380万円とする。

◆令和4年度漁業集落排水事業  
会計補正予算は歳入歳出25万円  
を追加し1681万5千円とす  
る。

◆個人情報保護法施行条例の制  
定について

◆個人情報保護・情報公開審査  
会条例の制定について

◆職員の定年等に関する条例の  
一部を改正する条例の制定につ  
いて

◆固定資産評価審査委員会委員  
の選任について  
石丸一真氏が同意されました。



戸津地区浄化センター



## 第4回臨時会

### 専決処分の承認

10月25日に招集され、令和4年一般会計歳入歳出予算に0千円を追加し総額37億1859万7千円とする。

#### ・主な内容

主な補正は町議会議員の補欠選挙（欠員一名分）によるもの。

### 一般会計補正予算

令和4年一般会計歳入歳出予算に8805万1千円を追加し総額38億664万8千円とする。

#### ・主な内容

新型コロナウイルスによる地域経済への影響を鑑み予算4660万5千円で上限3万円の商品券の発行と家計への影響の大きい低所得者世帯に対する予算4150万円で一世帯当り5万

円の給付、祝島公民館の屋根防水シートの補修工事の増額です。

## 質疑 応答

#### 山戸孝議員

プレミアム商品券の額面は1セット1万円の額面のもので5千円で3セット購入でき、使用期間は12月1日より3ヶ月か。

#### 先浜企画財政課長

購入方法は、世帯単位なので購入申込書を配付後購入希望を受理した後、引換券を送る。

#### 山戸孝議員

申請が遅れても購入は可能か。

#### 先浜企画財政課長

11月中旬で締め切る予定であるが、その後の販売については、今後の売上動向をみて進めていきたい。

#### 海下竜一郎議員

商品券の額面はいくらか。

#### 先浜企画財政課長

500円と1000円の混合した商品券です。

## 第5回臨時会

11月25日に招集され上関町一般職の条例等の一部改正、令和4年度上関町一般会計及び特別会計補正予算、教育委員会委員の任命について慎重に審査され可決した。

◆上関町一般職員の給与に関する条例の一部改正

・山口県の給与改正に伴い、これに準じて上関町一般職員等の給与を改めるため。

◆令和4年度一般会計補正予算（第7号）

歳入歳出の総額に歳入歳出それぞれ0千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ38億664万8千円とする。

◆上関町国民健康保険事業特別会計補正予算に1万6千円を追加し、総額5億9174万1千円とする。

◆上関町介護保険特別会計補正予算に15万5千円を追加し、総額6億1252万9千円とする。

◆上関町診療所事業特別会計補正予算に3万1千円を追加し、総額7402万3千円とする。

◆上関町へき地診療所事業特別会計補正予算に10万7千円を追加し、総額6035万円とする。

◆上関町簡易水道事業特別会計補正予算に2万7千円を追加し、総額1億5120万5千円とする。

◆上関町航運事業特別会計補正予算に4万5千円を追加し、総額3858万2千円とする。

◆上関町風力発電事業特別会計補正予算に0千円を追加し、総額2億6456万7千円とする。

◆上関町教育委員会委員の任命  
・上関町教育委員会委員に欠堀田圭介氏を任命する。

町政のここが聞きたい

# 一般質問

12月定例議会では6名の議員が  
7件の質問をしました。

## 問 新町長に今後の町の 展望は



海下 竜一郎 議員

答  
人口減少と自主財源の確保  
に向けた議論を重ねていく

## 質問

12月定例会の行政報告の中で、一般財源の多くを占める普通交付税は、4・1%減少し来年度は更に下げ率が大きくなる  
とある。自主財源の減少により、財政構造の弾力性を示す経常収支比率は、令和3年度決算の82・2%から更に悪化し、公債費も高水準で推移しており、一般財源を圧迫する大きな要因となり、今後安定的な財政運営に必要な一般財源の確保に不安がある。以前からの課題である人口減少・自主財源の確保は。

## 町長答弁

地方交付税などの町の収入の大部分を占める項目において、今後期待できない厳しい財政状況が続く。人口減少は、町にとって大きな収入減となる。前町長が人口減少対策として進めてきた、ハード・ソフト事業も引き続き進める。また来年度予算に人口減少対策として、現在中学生までの医療費無料を高校生までに引き上げる。また小・中・高校生へカバンや制服などの準備金として、入学時の祝金助成など、今以上の子育て支援を考えている。



単身住宅改修工事（白浦）



山戸 孝 議員

**問** 原発財源に依存しない  
まちづくりを

**答** 垣根を越えて議論を深  
めていきたい

## 質問

①岸田総理の原発新增設を検討との指示によってすぐに上関原発計画が動き出すことはない  
と考えるが。②町長就任後、中国電力から計画の今後の見通しや、副社長が発言した次世代型原子炉の導入について説明はあったか。③中国電力が反対派住民を裁判に訴えたことについての評価は。④まちづくりにおいて上関の海や自然・動植物・風景・歴史文化など、今、私たちの手元にあるものをいかに活かしていくか、という視点が重要と考えるが。

## 町長答弁

①上関原発計画が今後どうなるかは不透明。今後とも注視していく必要があるが、今のところ直接関係はないと考える。②町長に就任してからそのような話は中国電力からは一切無い。次世代型原子炉については問い合わせたい。③話し合いによる解決が得られなかったことは誠に残念。④町の自然や歴史をまちづくりに活用していくことについては同感。物事を動かすときに抜き打ちでやるということはない。垣根を越えて議論を深めていきたい。



今、町にあるものを活かして  
(オオミズナギドリ)

**問** Wi-Fi導入の家庭  
負担、軽減策はないか

**答** 不公平感のないよう軽  
減策を検討したい

## 質問

国の施策で全児童生徒へのタブレット貸与が始まって1年以上たつ。先日、上関小学校において学校運営に関するアンケートが実施され、そのなかでタブレットの活用について保護者からの評価が低いという結果が出ている。タブレットの活用や、習熟状況が保護者により伝わりやすい工夫をしていくべきでは。またタブレット貸与によりWi-Fi導入が必要となった家庭のなかには経済的な負担感が大きいという声もある。負担軽減策はないものか。  
※Wi-Fiとは  
パソコンやタブレットなどが無線でインターネットに接続できるようにするもの。

## 教育長答弁

アンケートは上関小学校が1学期に実施したもので、9月以降、児童のタブレット持ち帰り回数は少しずつ増えている。他の市町は持ち帰りを実施していない学校も多く、当町は活用が進んでいる方だと認識している。習熟活動は重要項目なので環境整備も含めて可能な支援を行っていく。経済的な負担の軽減については、教育の機会を保障する観点では家庭の負担を軽減すべきだが、不公平感のないよう負担軽減策を検討していきたい。



貸与されるタブレット





柏田 真一 議員

### 問 上関原子力発電所の今後の見通しは

答 今後の原子力政策を注視する

### 質問

「持続可能な町づくり」を実現するためには、安全を大前提に上関原子力発電所の建設を進め、その財源に頼るしかないと思う。こうした中、内閣府「GX実行会議」において岸田首相は原子力についての検討を加速してほしいと発言され、原子力を巡る情勢は動き始めていると期待をしているが、上関原子力発電所計画の見込みについて町長は事業者からどのように聞かれているのか。聞かれていないのであれば、事業者を確認してもらいたい。

### 町長答弁

GX実行会議にて、総理は「しっかり議論をし、原発の再稼働や運転期間の延長の問題や、次世代革新炉の開発など、年末を目途に検討するように」と指示を出されている。いずれも上関原発に直結する問題ではない。そうは言っても国のエネルギー政策を指をくわえて待っているわけにはいかない。今は、町づくりに向けた取組を優先する。また、中国電力にはGX実行会議の状況や、上関原発計画の見通しと立ち位置を、含め機会があれば、確認する。



原子力発電所予定地（田ノ浦）



清水 康博 議員

### 問 上関原子力発電所建設計画と今後目指すまちづくりは

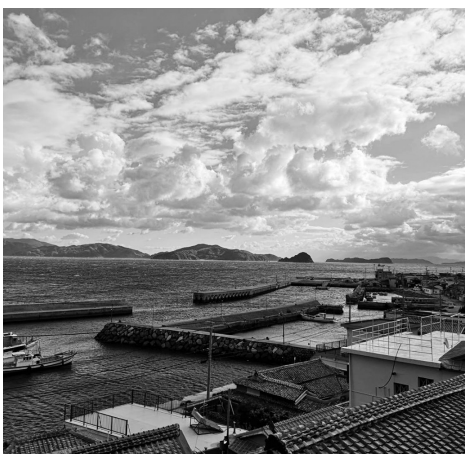
答 反対・賛成の双方が町民であり理解が得られる様務める

### 質問

①町長選挙の際に、上関原発を進めていく旨の発言をされていたが、建設・稼働の見通しは未だに不透明である。また今後の上関町の人口推移からして原発による多額の財源が本当に必要なか。原発に頼るのではなく、上関町の魅力を活かし身の丈に合った産業を行政・住民・議会で智慧を出し合い創り上げていきたいと考えるが町長は。②原発に対して未だに根強い反対の声もある。その声にも耳を傾け今一度考えていただきたい。

### 町長答弁

①大事なことは、財源を有効活用し持続可能な町づくりに繋げる。お年寄りには、必要な住民サービスを提供し、若い人には働きやすい町を目指し、場合によっては先行投資する。子育て世代には、教育・福祉など環境整備も必要。原子力による町づくりを選択したのではなく他に方法がなかったからこの道を選んだ。長い歴史を見てもそれは変わっていない。②反対・賛成の双方が町民であり、今後の原子力の問題について少しでも理解が得られるよう務めたい。



祝島漁港



古泉 直紀 議員

### 問 「第5次上関町総合計画」の取り組み状況は

**答** 優先順位を見極め確実に事業を進めていく

### 質問

町長は、就任後の挨拶で「持続可能な町づくりに取り組み」と述べられている。町づくりに関して、現在、上関町では「第5次上関町総合計画」に取り組んでいるが、①これまでの取り組み状況、およびそれに対する評価はどうか。②エネルギー価格の高騰などにより物価上昇が生じており、町財政もますます厳しくなる中、今後どのような優先順位で施策に取り組みられるお考えか。

### 町長答弁

本計画は、定住促進対策の強化、産業振興と雇用創出など、住みやすい町を実感できる事業の維持拡大を重点施策として実施している。これまでの取組状況は、ハード事業約84%、ソフト事業約90%の進捗率である。しかし、急激な資材高騰や、物価上昇などの不測の事態も相まって必ずしも順調な進捗状況とは言えない。今後も、優先順位を見極め、持続可能な町づくりに取り組みで行く。特に定住促進により、人口減少に歯止めをかけたい。



竜ヶ鼻住宅団地単身者用住宅

### 問 人口減少施策とひとづくり

**答** 考えや、取組の一端をお示しする

### 質問

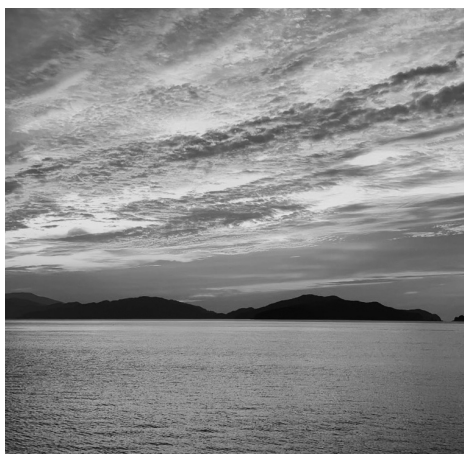
①定住対策や観光振興などで前町政とは刷新された施策を検討しているのであれば具体的に聞きたい。②まちづくりの基本は「ないものねだりではなくあるもの探し」だ。本町の魅力や価値を自覚する人を増やすというひとつづくりの手応えは。③すでに本町にいる移住者が何に魅力を感じて定着しているのかという視点は、定住対策の柱になると考える。町長は移住者が本町のどんなところに魅了されていると考えるか。



秋山 鈴明 議員

### 町長答弁

①ランドセル購入費の助成、高校などへの入学時にお祝金を支給するなど子育て世代への経済的支援を行い定住促進を図る。また町内で新たに起業する方を支援し産業観光振興にも力を入れる。②かみのせき學苑祭での中学生の発表を聞き、ふるさとに誇りと愛着を持つ子供に育てるのが人づくりの第一歩と再認識した。③これまで住んでいた環境には無いものが上関にはあったからだという事が、理由の一つであると思う。



移住者が魅了される風景

議会構成が  
新しくなりました



副議長

山谷  
良数



議長

岩木  
和美

| 議会運営委員会 |        |        |       |      |
|---------|--------|--------|-------|------|
| 委員長     | 副委員長   | 委員     | 委員    | 委員   |
| 山村 泰志   | 右田 千賀子 | 海下 竜一郎 | 古泉 直紀 | 山戸 孝 |

(令和4年9月7日～12月8日)

| 月日     | 内容(場所・出席者・参加者)              |
|--------|-----------------------------|
| 9月7日   | 第3回定例会本会議(全議員)              |
| 9月8日   | 全員協議会(全議員)                  |
| 9月9日   | 産業厚生常任委員会(山戸・山村・海下・清水・山谷・西) |
| 〃      | 総務文教常任委員会(右田・古泉・秋山・岩木・西)    |
| 9月13日  | 第3回定例会本会議(全議員)              |
| 9月14日  | 第3回定例会本会議(全議員)              |
| 〃      | 議会運営委員会(山谷・右田・海下・古泉・山戸・西)   |
| 9月22日  | 議会広報委員会(岩木・海下・古泉・右田・山戸)     |
| 9月26日  | 月例出納検査(海下)                  |
| 10月3日  | 議会広報委員会(岩木・古泉・右田・山戸)        |
| 〃      | 山口県町議会議長会「議会広報研修会」web会議(岩木) |
| 10月4日  | 周東環境衛生組合臨時会(右田・山戸)          |
| 10月7日  | 議会広報委員会(岩木・海下・古泉・右田・山戸)     |
| 10月12日 | 議会広報委員会(岩木・海下)              |
| 10月25日 | 第4回町議会臨時会(全議員)              |
| 10月26日 | 月例出納検査(海下)                  |
| 〃      | 熊毛郡町議会議員合同研修大会(全議員)         |



| 議会広報広聴調査特別委員会 |       |      |       |      | 産業厚生常任委員会 |      |       |      |     | 総務文教常任委員会 |      |      |      |       |
|---------------|-------|------|-------|------|-----------|------|-------|------|-----|-----------|------|------|------|-------|
| 委員            | 委員    | 委員   | 副委員長  | 委員長  | 委員        | 委員   | 委員    | 副委員長 | 委員長 | 委員        | 委員   | 委員   | 副委員長 | 委員長   |
| 山戸孝           | 右田千賀子 | 古泉直紀 | 海下竜一郎 | 山谷良数 | 山谷良数      | 清水康博 | 海下竜一郎 | 山村泰志 | 山戸孝 | 柏田真一      | 岩木和美 | 秋山鈴明 | 古泉直紀 | 右田千賀子 |

## 議 会 活 動 報 告

| 月 日    | 内 容（場所・出席者・参加者）                           |
|--------|-------------------------------------------|
| 10月27日 | 原子力サミット（岩木・山谷・右田・山戸・海下・古泉・秋山・清水・柏田）       |
| 10月28日 | 原子力サミット（岩木・山谷・右田・山戸・海下・古泉・秋山・清水・柏田）       |
| 11月4日  | 県町議会議長会定例会（山口市：岩木）                        |
| 11月8日  | 離島振興市町村議会議長全国大会（岩木）                       |
| 11月9日  | 町村議会議長全国大会（岩木）                            |
| 11月10日 | 郡町議会議長会県外研修（岩木）                           |
| 11月15日 | 第2回上関町人権学習講座<br>（岩木・右田・海下・清水・秋山・柏田・山戸・古泉） |
| 11月16日 | 柳井地域広域議会議長会（岩木）                           |
| 11月25日 | 第5回町議会臨時会<br>（岩木・山谷・右田・山戸・海下・古泉・秋山・柏田）    |
| 〃      | 議会運営委員会（山村・右田・海下・古泉・山戸・岩木）                |
| 11月28日 | 月例出納検査（海下）                                |
| 12月1日  | 第4回定例会本会議（全議員）                            |
| 12月2日  | 全員協議会（全議員）                                |
| 12月5日  | 産業厚生常任委員会（山戸・山村・海下・清水・山谷・岩木）              |
| 〃      | 総務文教常任委員会（右田・古泉・秋山・岩木・柏田）                 |
| 12月7日  | 第4回定例会本会議（全議員）                            |
| 12月8日  | 第4回定例会本会議（全議員）                            |
| 〃      | 議会運営委員会（山村・右田・海下・古泉・山戸・岩木）                |

御当選

おめでとうございます



柏田 真一 議員

10月18日告示、10月23日に即日開票された町議会議員補欠選挙において、柏田真一さんが当選されました。

上関町のまちづくりのために議会で御活躍いただくことを期待しております。

## 熊毛郡町議会議員

## 合同研修大会

10月26日、田布施町で「山口県のデジタル化」をテーマに、山口県総合企画部デジタル推進局デジタル政策課の林副課長より、山口県のデジタル化の状況や取り組みについて研修をしました。

## 要望

・令和5年度 商工助成

上関町商工会

会長 濱田 憲昭

・令和5年度 商工会助成

山口県商工会連合会

会長 藤村 利夫

・令和5年度 観光協会助成

上関町観光協会

会長 濱田 憲昭

## お願い

・学校教材（備品）の計画的な整備推進についてのお願い

一般社団法人

日本教材備品協会

事務局長 山岸 大造

あけまして  
おめでと  
うござい  
ます  
議員一同



山口県のデジタル化について学ぶ  
(田布施町)

## 編集後記

卯年を迎えました。

うさぎは飛びはねることから飛躍の年、たくさんの子を産むことから子孫繁栄のシンボルと言われており、繁栄の年になることを願うばかりです。

議会も構成が変わり新たな思考を持って町民の皆様方と共に進み歩む議会を目指し、改革ある年になればと思っております。

皆様に手に取って読んでいただける広報紙になるよう研鑽してまいりたいと思っておりますので、お気付きがありましたら御一報下さい。

お待ちしております。

☎ 0820-6210364

|      |       |       |       |
|------|-------|-------|-------|
| 議会調査 | 広報特別  | 広報委員  | 聴取委員  |
| 〃    | 〃     | 委員長   | 委員長   |
| 〃    | 〃     | 副委員長  | 副委員長  |
| 山戸 孝 | 右田千賀子 | 古泉 直紀 | 海下竜一郎 |
|      |       |       | 山谷 良数 |

次回定例会の初日は  
3月7日(火)の予定です。

■発行責任者／議会議長 岩本和美

〒742-1402 山口県熊毛郡上関町大字長島 448

TEL 0820-62-0364 FAX 0820-62-1600

■編集／議会広報広聴調査特別委員会

■印刷所／中村印刷株式会社